

No.	テーマ
サークルレベル向上活動 ～若手社員にやりがいと達成感を～	

会社・事業所名 (フリガナ)	発表者名 (フリガナ)	マツモト モエ
トヨタ紡織精工 (株) 高浜工場		松本 萌

[1. テーマ]

2/28

[2. 会社紹介]

3/28

[3. 職場紹介 生産しているモノ]

4/28

[4. サークル変遷]

5/28

[5. テーマ選定]

6/28

評価点	問題点	13	12
身の周りの問題点	対策立案のレベルが高い	○	○
上司方針・課題	改善が中心になる	○	○
課工場のクレーム	リーダー活動	△	△
他のQCの考え方の問題	ポイントの質問が適切	○	○

[6. メンバーの悩み]

7/28

QCサークル紹介	サークル名 (フリガナ)		発表形式
	プランサークル (プランサークル)		プロジェクト
本部登録番号		サークル結成年月	2006年2月
メンバー構成	12名	会合は就業時間内・外・ 両方	
平均年齢	36歳 (最高 57歳、最低 20歳)	月あたりの会合回数	4回
テーマ暦	本テーマで 3件目 社外発表 1件目	1回あたりの会合時間	1時間
本テーマの活動期間	2023年 2月 ~ 2023年 6月	本テーマの会合回数	16回
発表者の所属	高浜工場第2製造部第1製造課		勤続 4年

[15. 対策の導き出し]

16/28

対策立案 親和図法から対策のポイントを導き出す

現状調査で見えた問題 ①QC手法、②改善技術、③チームワーク、④会合実施状況

経験 難しい、機会ない、工具使えない、経験ない

風土 頼られない、怖い、恥ずかしい

時間 時間がない、特定メンバー、機会がない

意見が言いにくい風土で、経験値を上げる為の計画性に乏しいサークル

系統図法を使って 対策の実施事項を決める

若手メンバー レベルアップ

評価点	高い：○3点	低い：△2点	悪い：△1点
経験させる	ミニQC	QC勉強会	改善サポート
風土変える	ペーパー活動	QC会合ルール	定期的活動
時間つくる	短時間活動	活動実施ポイント	

[16. 対策①勉強会]

17/28

QC勉強会 (知識・技能の習得)

QC的問題解決法教育

改善の現場実践

想像以上にみんな生き生きと勉強してくれていた!

[17. 対策②ミニQC]

18/28

若手だけのQCでやりがいと体験

PDCAをまわし、ムダがなく、効率の良い問題解決を目指して女性社員が一丸となりQCストーリーのステップを完遂

[18. 桜で例えたコミュニケーションツール]

19/28

桜満開活動 (全員参加のコミュニケーションツール)

3本の桜の種類

- テーマ選定
- 現状把握
- 目標設定

改善効果決定領域 桜

- 標準化と管理の定着

改善効果持続領域 桜

- 反省、まとめ

能力向上領域 桜

[19. サークルオリジナルルール]

20/28

QC会合オリジナルルール

PLAN 3つの掟

- 其の1 必ず意見を出す**
事前に会合日程を決めて公表し、意見を準備する参加できないメンバーは会合議事録を確認する
- 其の2 否定をしない(フレンストーミング)**
意見を聞くときはその意見を遮らないお互いの意見に肉付けしていく
- 其の3 敬語禁止**
性別年齢問わず、同じ立場で発言する

[20. 全メンバーの能力値を再評価]

21/28

効果の確認

4項目での対策を実施した後 再度メンバー全員の個人別能力を確認

区分	人数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	メンバー合計	メンバー平均	TOTAL	平均	
問題解決	2	2	2	2	2	3	3	4	4	4	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	38	3	3.04	
改善技術	3	2	2	2	4	4	4	4	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	39	3		
改善能力	2	2	2	2	3	3	3	5	4	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	39	3		
改善意識	3	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	39	3		
個人合計	12	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	15	14	3.06	
個人平均	2.4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.8	2.8		
改善遵守率	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		3
チーム遵守率	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		2
向上意識	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
改善意識	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
個人合計	14	10	12	11	16	16	20	16	16	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	
個人平均	2.8	2	2.4	2.2	3.2	3.2	4	3.2	3.2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	

3点台の大会に乗ったぞー!

QCサークルの平均的な能力→3.04点
明るく働きがいのある職場→3.06点

[21. サークルレベルの効果確認]

22/28

効果の確認

QCサークルの平均的な能力 明るく働きがいのある職場

サークルレベル把握表

目標(Bゾーン最低値)
X軸=3.0
Y軸=3.0

Aゾーン
Bゾーン
Cゾーン

合格

弱みであった女性社員の個人能力を上げることに成功そうすることで急激なBゾーンにからうじていることが出来た

[22. 反省と今後の課題の標準化]

23/28

標準化

人材育成の標準化の観点ではサークル、個人能力をあげるには反省と今後の課題に重点を置くことが重要

オリジナルのアンケート項目を作成

活動後メンバー全員で振り返りのアンケートを実施し
①やり残した問題を整理する
②次回の取り組みを明確にする
③反省を今後にかかず計画を立てる

ここまで実施することを **標準化**とする

